

## 定員に達しましたので締切ました。

### 第40回熱シンポジウム 「人・物・建物にとっての湿気」

第40回熱シンポジウムでは「人・物・建物にとっての湿気」をテーマに、第35回熱シンポジウムで湿気小委員会に期待された建物にかかわる諸事と人の健康にかかわる湿気研究の広がりについて、この5年間の研究成果をまとめる。

セッション1では人、物、建物に関する湿気由来の諸現象を取り扱う最近の研究の広がりや動向を大いに語っていただく場とした。さらに湿度調整機器やエネルギー機器のトレンドを報告いただく。セッション2、3、4は湿気小委員会のWG活動の報告であり、セッション1で報告された研究へ寄与する内容を多く含んでいる。セッション2は学会規準化を目標に湿害の定義、評価システム構築について報告する。セッション3は吸放湿建材を効果的に利用するための材料の性能評価法と評価指標について報告する。セッション4では建物と建物を取り巻く環境の熱・湿気・空気性状の解析による種々評価結果を報告する。

主催 環境工学委員会 熱環境運営委員会

日程： 10月22日（金）・23日（土）

会場： 常翔学園（大阪工業大学） 大阪センター  
大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F  
右地図に示しました - - - の経路で、  
JR大阪駅 桜橋口より徒歩5分です。  
毎日インテシオ2Fに上がるエスカレーター  
をご利用ください。



10月22日（金）午後

開会挨拶・主旨説明（13:00 から 13:10）

司会 佐藤真奈美（大阪工業大学）

開会挨拶・主旨説明 猪岡達夫（中部大学）

①セッション1：湿気研究の現状

◆人と湿気（13:10 から 14:45） 司会；佐藤真奈美（大阪工業大学）

- 1) 基礎断熱工法住宅の床下環境と室内浮遊真菌濃度との関係/本間義規（岩手県立大学）
- 2) 室内環境中でのバイオエアロゾル輸送・増殖シミュレーションと健康影響予測/伊藤一秀（九州大学）
- 3) 低湿度環境と疾病/青木哲（岐阜工業高等専門学校）
- 4) 低湿度環境下における人体表面での水分移動と乾燥感/高田暁（神戸大学）
- 5) 断熱性能と健康/岩前篤（近畿大学）

◆物と湿気（14:45 から 16:05） 司会；本間義規（京都大学）

- 1) 東南アジアのレンガ遺跡の塩析出による劣化と対策/石崎武志（東文研）
- 2) 文化財の収蔵・輸送における湿度環境管理/犬塚将英（東文研）
- 3) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度環境/小椋大輔（京都大学）
- 4) 高温多湿気候下における遺跡への藻類による影響/銚井修一（京都大学）

◆建物と湿気（16:05 から 17:25） 司会；岩前 篤（近畿大学）

- 1) コンクリートの材料凍結劣化/濱 幸雄（室蘭工業大学）
- 2) 瓦の凍害/伊庭千恵美（北方建築総合研究所）
- 3) 竣工初年度における基礎断熱床下空間に関する熱水分同時移動解析/香西里美（札幌市）
- 4) 湿気を通す建物外皮/土屋喬雄（東洋大学）

◆新設備・新エネルギーと湿気（17：25 から 18：10） 司会；尾崎明仁（京都府立大学）

- 1) ヒートポンプ空調機の省エネルギーの課題及び潜熱・顕熱分離空調の技術/松瀬達也（ダイキン工業）
- 2) 燃料電池の物質移動現象について（実務的立場から）/東口誠作（大阪ガス）

10月23日（土）午前

②セッション2（9：10 から 11：00）：建物の湿害

司会：青木哲（岐阜工業高等専門学校）

- 1) 湿害に関する学会規準案の概要/高田暁（神戸大学）
- 2) 湿害の分類方法の提案/今仲雅之（大和ハウス）
- 3) 居住者の湿害意識分類/佐藤真奈美（大阪工業大学）
- 4) 結露事故の類型化と対策/権藤尚（鹿島建設）
- 5) 水分収支を考慮した木造外皮の耐久性評価のための木材腐朽予測モデル/齋藤宏昭（建築研究所）
- 6) 木造住宅の壁体内通気層における湿害に関する検討/梅野徹也（積水ハウス）

③セッション3（11：00 から 12：55）：吸放湿材の利用における標準問題と効果的方法

司会：水谷章夫

- 1) 吸放湿材利用における標準問題は可能か？/小椋大輔（京都大）
- 2) 吸放湿材利用における標準問題の検討結果事例  
/伊庭千恵美（北方建築総合研究所）、梅野徹也（積水ハウス）、開原典子（神戸大学）
- 3) 多数室における吸放湿材の利用と効果/今仲雅之（大和ハウス）
- 4) 断熱改修時の調湿建材使用による湿度環境改善について/佐藤友紀（大建工業）
- 5) アクティブ調湿とパッシブ調湿の併用による調湿とエネルギー消費（仮）/岸本嘉彦（室蘭工業大）

10月23日（土）午後

④セッション4（14：00 から 15：30）：建築内外の温湿度環境評価に関する先進的研究

司会：永井久也

- 1) 既往研究の発展形としての住宅用デシカント空調システムの提案及び数値解析モデルによる性能評価/趙 旺熙，加藤信介（東京大学）
- 2) 床冷暖房システムの快適性評価（案）/中村哲己（大建工業）
- 3) 壁掛け型放射冷暖房パネルと調湿建材の組み合わせによる室内環境効果/太田勇（ミサワホーム総合研究所）
- 4) 大気-植栽-土壌連成系の熱・水分複合移動（微気候形成への影響）/松田千怜（NTT ファシリティアーズ）
- 5) 熱・水分・空気連成を考慮した建築全体の温湿度環境解析/尾崎明仁（京都府立大学）

まとめと閉会の挨拶（15：30 から 16：00） 佐藤真奈美（大阪工業大）

**参加費**（資料代を含む、当日お支払いください） **定員に達しましたので締め切りました。**

会員 6,000 円、会員外 8,000 円、登録メンバー 7,000 円、学生 1,500 円

**申込方法** 催物名称、参加種別（会員番号）、氏名、所属、連絡先（住所、メールアドレス）  
を明記の上 E-mail にてお申し込みください（申し込み締切 10月1日）。

**申込、問合せ先** 社団法人日本建築学会 事務局研究事業G 酒井 正純 [sakai@aij.or.jp](mailto:sakai@aij.or.jp)

**懇親会** 会場 ラウンジ翔（大阪センター内） **定員に達しましたので締め切りました。**

会費 8,000 円、懇親会場の都合で、申し込み先着 70 名限定です。

**申込方法** 懇親会申込と明記し、氏名・所属をお知らせください（申し込み締切 10月1日）。

**申込、問合せ先** 大阪工業大学 佐藤真奈美 E-mail: [sato@archi.oit.ac.jp](mailto:sato@archi.oit.ac.jp)